

平成26年6月13日 おヒナさまが誕生しました！

コウノトリの郷公園から有精卵をもらってきて孵卵器に入れ、途中白山地区全域が停電する等のアクシデントに見舞われましたが、なんとか卵の生存を確認、6月10日にふっくとさっちゃんに預けました。

繁殖期も最終盤を迎えたこの時期、ちょっとしたことで抱卵を放棄してしまう危険をはらんでいるため、慎重に作業が行われました。気温がぐんぐん上がっていくこの時期、コウノトリは抱卵をやめる言い訳を探しているのだといえます。

それでもふっくとさっちゃんは、預けられた卵を温め、こまめに世話をしてくれました。

そして6月13日の夕方、それは始まりました。



あれっ??今ふっくん、何か白いものを啜えて捨てたよね?  
卵の殻じゃない?

そう見えるね!生まれたのかも!

PRコーナーの画面を見ていたマスコミさんも走ってきました。

ドタドタドタドタドタドタ!! ねーねー! 今何か  
捨てたよね~! 生まれたんですかね~!

にわかに活気づくコウノトリ支援本部。そして次の日、こんなかわいい写真が撮れましたよ。



おヒナ様、お誕生おめでとう!!